

技能実習等の受講日の取扱いに関する申告書

実施した技能講習・特別教育等の受講日について、下記のとおり取り扱いました。

受講者氏名		建設労働者	はい・いいえ
受講日	年 月 日 () ~	年 月 日 ()	

※設計・経理・営業等に従事する方は、建設労働者には含まれません。

【年間所定労働日数】 労働日数 日 休日 日 (年末年始・会社が定めた日)

【変形労働時間制】 導入有 導入無

【受講者の勤務時間】 : ~ : 休憩 分 1日の所定労働時間数 時間 分

【賃金の支払い形態】 日給制 月給制 日給月給制

月給制 円 ・ 日給制 円

賃金の締日: 日 支給日: 日

【受講日の休日の確認】

受講日に休日が含まれている。(はい ・ いいえ) ※ (はい) の場合は下記に記入

休日受講日と別の日を振り替えた。

休日受講日: 令和 年 月 日 ()

振替日: 令和 年 月 日 ()

休日勤務として所定の割増賃金を支払った。

令和 年 月 日分として 円支払った。(割増賃金率 %)

令和 年 月 日分として 円支払った。(割増賃金率 %)

【※同一週(日~土曜日)以外に振り替えた場合は、割増賃金が必要です】

【受講日の所定労働時間外の確認】

受講日に所定労働時間を超える受講時間があった。(はい・いいえ)

※ (はい) の場合は下記に記入

令和 年 月 日 時間 分時間外労働として

円支払った。(割増賃金率 %)

令和 年 月 日 時間 分時間外労働として

円支払った。(割増賃金率 %)

※ 割増賃金の支払を行った場合、基礎となる時間単価の計算方法を記載して下さい。

$$\frac{\text{支給総額 (基本給+諸手当) 又は (日給+諸手当)}}{\text{円}} \div \frac{\text{年間平均1ヶ月の 所定労働日数}}{\text{日}} \div \frac{\text{1日の 所定労働時間}}{\text{時間}} = \frac{\text{基礎となる時間単価}}{\text{円}}$$

上記のとおりで相違ありません。

事業所名

代表者氏名